KIYORA Group オトナ恋愛アカデミー ブ男でも彼女を作る<オンナ心を動かすズル賢い 9 のルール>RULE-7

ルール7:「これができなきゃ、全部パアだぜ?」紳士の絶対的オキテ!!

K です、

あなたは惚れたオンナをダシに使って 不健全な『妄想』を楽しんでいますか?

. . .

で、あの…

あなたが、どうなのか?

については 僕には分からないのですが。

基本的に、僕たち野蛮なオスが ガラにもなく恋しちゃってる時って…

ふとした時、

どうしても好きな女性のことを 想像してしまうモン、ですよね?

例えば、

(○○ちゃん、今、何してるんだろう…)

とか。

(○○ちゃんと、あーんなコトや、こーんなコト 2人で、もしも、ヤれたら、サイコーだろうなぁ…) そんな『想像』や『妄想』を ついつい、してしまうもの…

だと思いますが・・・

あなたは、いかがでしょうか?

. . .

ちなみに僕は『妄想』しまくりです。

- ・キラキラした健全な想像
- ・ドロドロした卑猥な妄想

どちらも含めて、

興奮状態の脳細胞が総動員で アドレナリンを垂れ流しにしながら…

- ・あーんなコト
- ・こーんなコト

を、常に考えています。

あなたには『妄想癖』ありますか?

人によって、それぞれ違うと思います…

が!!

男性なら誰でも多かれ少なかれ きっと好きな『女性』のことは ついつい考えてしまうモノだと 思います。 では!!

ふとした瞬間に、

あなたの『頭の中』に 浮かんでくるカワイイ女性を…

巧妙に計算高くホレさせたいですか?

. . .

OK です。

今回は、あなたに、

狙った女性を狡猾にベタ惚れ状態にさせる究極のトーク術を、お伝えしていきます。

ですが・・・

別に、特別なコトは1つもありません。

それこそ、

- ・女性を惚れさせる気の利いたセリフ
- ・オンナをそそのかす必殺口説き文句

etc...

そういった、セコい『悪だくみ』は必要ナシ。

ただ単に、あなたは今後・・・

気になるあの子と話す時に

たった1つのポイントを厳守しながら 楽しくコミュニケーションを取る

だけで、

あなたが密かに恋心を抱いている女を みるみるうちに『虜』にしてしまう



本当に『1つ』だけ、です。

それこそ、

僕が、あなたに対して 10個も20個も細かい話を ベラベラするのだとしたら… ちょっと大変そう…、ですよね?

でも!!

たった『1つ』だけなら・・・

どんなに今 あなたが『ロベタ男』だったとしても 今すぐにできそうな気がしませんか?

. . .

そう。

本当に、

1つのコツさえ掴んでしまえばあっという間に彼女ができてしまう

のですが・・・

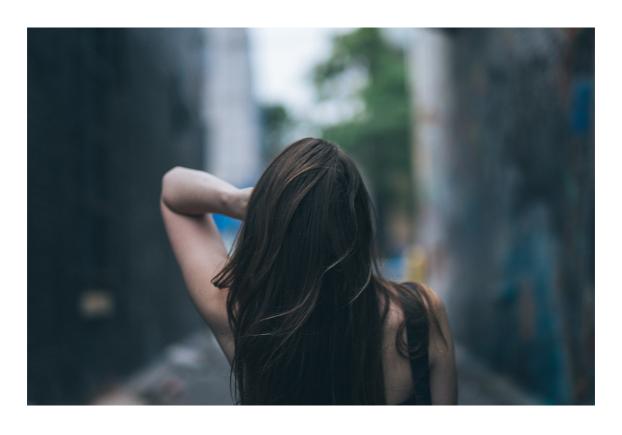
僕が今から あなたにお話しする内容を ガン無視してしまうと…

あなたが、気になる女性に・・・

恋の猛烈アタックを畳み掛けても あなたを『男』として意識してくれない

という、悲しい『恋の結末』を 迎えるハメになってしまいます。 つまり・・・

あなたが射止めたいキレイな女性は 一生、ふり向いてくれない…



気の毒ですが…

あなたが好きな女性を口説く度に 2人の心の距離はすーっと離れていく

そして、あなたと彼女の想いは 永遠に交わることはありません。

知らず知らずのうちに 女性に『余計なマネ』をしてしまう。 そんな『気の毒な男』にならないために 今回あなたは女性との会話のポイントを 確実に、マスターして下さい。

要するに、

後味の悪い地獄を見るダセェ男たちは たった1つのコツを知らない"だけ"

なんです。

だから・・・

いつまで経っても、彼女ができない。

そして…

大切な女性に対して 妙な口説きを仕掛ける。

それが原因で・・・

かえって女性から『毛嫌い』されてしまう。

ですが。

恋ってヤツに熱くなっちまってる本人たちは 心底『良かれ』と思ってやっているんですよ。

それが女性に好かれる手段だと盲目的に信じて 必死に、一心不乱に、繰り返している…のです。

だけど・・・

実は、かえって逆効果。

世の女性たちから 圧倒的な『バツ』を喰らってしまう。。。

コレって・・・

かなり恐ろしい、ですよね?

. . .

ですが、安心して下さい。

周りのノロマ男たちがイキリ立ち 女性に妙な『ちょっかい』仕掛けて 2人の関係にヒビを入れている最中に…

あなただけは『適切な』会話をして 好きな女性の恋心を独占して下さい。

そして・・・

女性との話がこじれて イザコザ起こしている奴らを横目に…

あなただけは、ステキな彼女を作って下さい。

それくらい『絶対に外せない話』を 今回はしていくので気合を入れて下さい。

かなり重要な内容です…

が!!

その前に。

あなたがオンナ心を掌握するために 必要不可欠な2つの下地『Step0』から

お伝えします。

そう。

これができていない『アブない状態』で 好きな女性と関わりを持ったとしても…

2人のカンケーを『台ナシ』にしてしまうだけ、です。

それじゃ・・・

元も子もありませんよね?

なので…

まずは!!

あなたが密かに狙っている女性と 親密で大人なカンケーになる絶対条件

から、お話ししていきます。

そうは言っても 別に小難しい話ではありませんので 安心して下さい。 まず、1番はじめに・・・

「アタシ、○○君と仲良くなってみても、イイかも!!」

と、

あなたは 女性に感じてもらう必要が 120%絶対にありますよね?

つまり、

Step0:

女性にオープンマインドになってもらう

必要があります。

ダイレクトな表現をするのであれば…

相手の女性に、

- オープンな心を持ってもらう
- ・鍵がかかった心の扉を開けてもらう

というコトです。

で、

当たり前なことだとは思いますが 『馬鹿』にはできませんからね?

例えば、

女性の目の前には、あなたがいる。

でも、その女性は・・・

まだ『あなた』のことを、よく知らない状態です。

すると…

(○○君って、どんな男の人なんだろう…)

と。

女性は感じるワケです。

そして。

この世の中には 腐るほど『うじゃうじゃ』男がいます。

要するに、

世にはびこる大量のオスたちの中から女性が『あなた』1人だけを選んで…

「私、○○君と、仲良くなっても、いいかなぁ?」

と思う。

これが『オープンマインド』です。

いいですか?

まず何より先に!!

あなたは 相手の女性から…

『"あなたと"仲良くなってみてもいいかな!』

あなたが『ゾッコン中』のイカした女に こんな精神状態になってもらう

必要があります。

本当に大切なことです。

ですが、それができていない状態、つまり・・・

女性の『心の扉』が ガッチリ閉じている状態で、

- ・いくら女性を口説いても
- ・いくら女性に LINE を送っても
- ・いくら女性に声をかけても

あなたが女性に『無視』されてしまう 残酷すぎる結末が待っているだけ

なのですが。

まぁ、もしかしたら・・・

女性に『無視』されてしまう

なんて、

僕が言ったモンだから…

あなたは今、

ちょっぴり気構えてしまったかもしれません。

ですが、肩の力を抜いてリラックスして下さい。

そう。

少々、強めには言いましたが、

もしも今、あなたが好きな女性と楽しく 『会話ができている状態』であれば!!

全然ノープログレム、問題ナシです…

が!!

あなたが今。

好きになった女性と 2人で楽しく会話ができていない…

「なんか、○○ちゃんって、オレに素っ気ないんだよなぁ…」

と。

あなたのガラスよりも敏感なハートが ズキンズキンと激痛を感じている場合

あるいは。

『初対面の女性』と あなたが仲良くなりたい場合。 このケースに当てハマる、のであれば…

あなたの『目ん玉』を、ガバッと見開いて 今からする話を、じっくり熟読して下さい。

意中の『女の子』を自然な流れで オープンマインドにさせる2つの要素

です。

先に『2つ』答えを言います。

Step $0-\alpha$:

女性に『安心』してもらう

Step $0-\beta$:

女性に『信頼』してもらう

です。

これは、

- ・あなたが女性と会話をする『以前の』話
- ・あなたが女性と仲良くなる『以前の』話
- ・あなたが女性と恋愛をする『以前の』話

ですからね?

そこを履き違えないで下さい。

いいですか?

あなたは、相手の女性から 『安心』と『信頼』をしてもらう 必要があります。

では!!

まず、最初に『安心』から あなたに説明していきます。

で、

『安心』と似た言葉に 『安全』という言葉があります。

ですが・・・

『安心』と『安全』は、違うモノです。

あなたが、女性の、

キュートな心を開くためのカギは 安全ではなくて『安心』

の方です。

そう。

女性の心の扉をこじ開けるために 必要なモノは『安心』なのです。

じゃあ!!

- ・安全
- ・安心

これは、どういう風に違うのか?

では・・・

ズバリ、超絶カンタンに申し上げます。

『安全』とは

- ✔危険がないということ
- ✓客観的な事実のこと

です。

要するに、

『安全』な男、というのは…

○○君は、アブない男じゃないな!
いきなり私を襲ってきたりしないな!

そういうような極々当たり前の 客観的な『安全性』のことです。

で、ね?

ここで1つだけ言いたいことは、

この『安全』という要素は

女性の心を開くことには一切関係ナシ

ということ。

つまり、

あなたが狙っている女性の心を オープンマインドにするために…

『安全』は、関係が無いのです。

いいですか?

関係が無いんですよ。

では、分かりやすい話をします。

例えば…

- 「〇〇君は"安全だから"仲良くなりたいな! |
- 「○○君は"安全だから"付き合いたいな!」

とは…、ならんでしょ?

この男は、

- 私に暴力をふるってこない
- ・いきなりレイプしてこない

etc...

○○君は、とっても『安全な人』だわ こんな素敵でキュートな男はいない! よし、アタシ…、決めたわ。

○○君と付き合いたいわっ!!

. . .

とは。

絶対にならない、ですよね?

そういう話じゃないことは 底ナシの『ドアホ野郎』でも 分かりますよね。

そう。

要するに『安全』とは、そういう概念です。

じゃあ!!

『安心』とは何か?

『安心』とは

- ✓相手の女性の主観的な感覚であり
- √心が、かき乱されていない状態のこと

です。

つまり、ですよ?

この場合・・・

『オープンマインド』 と言っているので…

女性の『心の状態』が大切になってくる

ワケです。

そう。

どういうことか?

要するに・・・

安全という

『客観的なもの』ではなくて、

安心という『主観的』な感覚が 女性の心へダイレクトに影響を与える

というコトです。

僕たち『オンナに恋するオス共』は あらかじめ、この部分を分かっておく 必要があります。

いいですか?

まずは、この『概念』を理解して下さい。

だから、何?

つまり・・・

あなたの『目当て』が、

魅惑的なパンティーの中身であれば 女性に『安心感』を与える必要がある



じゃあ!!

迷宮じみた『恋の突破口』である 安心をどうやって与えればいいのか?

これについては今後 あなたに詳しく説明していくので ひとまず安心して欲しいんですが、

例えば、分かりやすい話、であれば…

あなたの、

- ・声のトーン(親しみを感じるのか)
- ・表情 (ニコニコと笑顔なのか)
- ・姿勢(根暗なイメージを与えていないか)
- ・見た目(清潔感や服装は大丈夫か)

etc···

要するに、

女性が瞬時に感じ取るあなたの『雰囲気』です。

ただし。

相手の女性によって 何に『安心感』を感じるのか?

この部分に関しては 本当に、女性それぞれで違うモノです。

例えば・・・

男のチャラついた雰囲気に 敏感なアレルギー反応を持っている女

も、中にはいれば、逆に…

キケンな臭いがプンプン漂う 野蛮なワイルド系が大好物なギャル女 世の中にはいろんな女性がいらっしゃいます。

つまり・・・

その女性によって『現実』は違うのです。

なので…

あなたが、

恋に落ちた女性の現実にマッチした 絶妙な『安心感』を的確に与えてあげる

のです。

でも・・・

そうは言っても…

• • •

オレは

好きになった女性が感じるであろう安心を どうすれば与えることができるのだろう?

. . .

と。

考え出すと迷ってしまい 少し難しいかもしれません。

では!!

ここで『1 つ』だけ 考え方のコツを話します。

あなたが女性に対して 安心感を与えたいと思った時には…

- ・あなたが安心感を感じる時は、どんな時だろう?
- ・あなたが安心感を感じる部分は、どんな部分だろう?
- ・あなたが安心感を感じる時間は、どんな時間だろう?

etc...

自分の感覚を『ヒント』にしながら ちょっとずつ考えてみて下さい。

すると・・・

自然に見えてくるモノが 必ずあります。

ただし!!

注意ポイントが『1つ』あります。

肘をつきながら口をポカーンと開けて 斜め上45度をボケーッと眺めながら

考えるのではない というコトです。

それは考えているのではなく 考えている『フリ』です。

そんな・・・

体たらくで『ぐ~たら状態』じゃ… 口の中に、ハエが侵入して来て終わり

です。

つまり、

キチンと『メモ』を取って下さい。

これからの生活の中で あなた自身が、

「あっ、今、安心感を感じたぞ!!」

そう思った瞬間に!!

パパッとで、全然 OK なので 忘れないうちに『メモ』をする。

それこそ最近だと・・・

あなたの『スマートフォン』に メモ機能が搭載していますよね?

そう。

せっかく便利な機能が使えるんですから ソイツを存分に活かしましょうよ!!

「あぁ、俺は、こういう時に、安心感を感じるんだなぁ~」 「もしかしたら、女の子も、同じなんじゃないかなぁ~」

今後、あなたが生活をしていて そんな風に感じる『タイミング』に出会った時は… その感情を忘れないうちに『メモ』する。

この地味さ加減。

地味な行動の、圧倒的な積み重ね。

コレが最終的に 女性からの『好き』をゲットする 最短最速ルートなのです。

で、

そうは言ってもね・・・

「イチイチ、スマホの野郎を開いて メモなんて、俺は、してらんねぇーぞ?

安心感とか、ガタガタ抜かしやがって テメェの御託にゃウンザリしてるぜ…」

と。

もしかしたら今あなたは心の中でこんな風に感じたかもしれません。

そう。

メモなんて面倒臭いかもしれません。

ですが・・・

根暗で地味なメモの積み重ねがあなたの『財産』になるんです。

この『ちっぽけな行動』の積み重ねが…

あなたの『恋愛偏差値』を 飛躍的にグッと格上げしてくれる

のです。

なので、ぜひ!!

あなたなりの安心感を見つけて しっかり『メモ』して下さい。

コレが1つ目の『安心』です。

で、

次です。

2つ目は『信頼』です。

先程の『安全』と『安心』と同じように・・・

『信頼』と

よく混同されて使われている言葉に 『信用』というモノがありますよね?

ですが…

ここでは厳密に2つを区別して あなたに、お話ししていきます。

- 信頼
- ・信用

もちろん、

僕自身も同じような意味合いで 信頼と信用を使うこともあります。

ですが・・・

この場では『区別』して話していきます。

で、

これも、さっきと同じように…

『信頼』と『信用』は、違うモノです。

あなたが、

女性の心を開くために必要なモノは 信用ではなくて『信頼』です

が。

世の中では『信用』が大事。

なぜか?

『信用』とは、事実に基づいて 判断が下される客観的な事実のこと

だから、です…

が・・・

この表現だと、ちょっと今 あなたの中でピンと来なかった かもしれません。

では!!

分かりやすい『例』を出します。

例えば、

借金を返済していくと どんどん『信用』が上がっていく

という話があります。

これを・・・

インテリ気取ってるヤツ風に表現する

のであれば…

『クレジット・ヒストリー』

なんて、

ちょっと聞き慣れない専門用語を持ち出してくることになります。

「クレジット、、、何じゃ、そりゃ…」 「あー、ワケが分からねぇ話だな…」

で、あの…。

もしかすると・・・

小難しく聞こえるかもしれないのですが 話は『シンプル』なので安心して下さい。

例えば・・・

あなたが、ショッピングの時に使う クレジットカードってありますよね?

で、

通常クレジットカードは1番最初 利用可能額の『枠が小さい』ですよね?

- ・ショッピング枠(買い物で使える金額)
- ・キャッシング枠(借金できる金額)

クレジットカードを発行した1番最初 買い物で使える金額の上限が少ない

のです。

要するに、

ショッピング枠が『低く設定』されている。

例えば、ですよ?

アルバイトをしている大学生が クレジットカードを作った場合であれば 最初の利用可能額の枠は『10万円』とか。 多くても、30万円がいいところ。

最初は、そのくらいの枠しか 設定されてないはずなんです。

だけど!!

例えば・・・

- ・毎月5万円
- ·毎月 10 万円

クレジットカードを使い続けて…

あなたが滞納せずに キチンと支払いをしていく。

それを、1年、2年、3年と、繰り返していくと・・・

クレジットカードの使用上限額の枠が 勝手に、徐々に、どんどん上がっていく

最初は10万円だった。

それが、30万円に上がる。

次は、50万円、、、100万円、、、みたいな感じで カードの利用可能額の上限が徐々に上がっていく。

なぜ?

何が、上限を引き上げているのか?

コレが『信用』です。

つまり!!

クレジットカードを所有している その人物が、

どれくらい『信用』を獲得したのか?

という事実が すごく重要なワケです。

信用には、

- ・どういうヒストリー (歴史) があるのか?
- ・どういう記録として残っているのか?

これが、メチャクチャ重要になってくる。

では、

もう1つだけ、例を出します。

例えば『会社経営』においても これと全く同じことが言えます。

例えば。

とある企業が

○○銀行から『1000 万円』を借りました

で、

それを『返済計画』通りに キチンと返済した。 そして、

銀行の『記録』にも ちゃんと残った。

これが、クレジットヒストリーです。

で、

かなり興味深い話なんですが…

普通の会社は

別に『お金が必要なかった』としても 銀行からお金を借りていたりするもの

なんです。

なぜか?

あなたは『なぜ』だと思いますか?

. . .

そう。

なぜなら・・・

もしもの時に

銀行から融資を受けやすくするための 『クレジットヒストリー』を作るため 要するに・・・

銀行から、

「この会社は、おそらく必要は無いんだろうけど 毎年、安定して、お金を借りてくれる会社さんだ。

尚且つ、キチンと返済してくれる 計画通りに返してくれる、信用できる会社さんだ。」

そんな『クレジットヒストリー』が 1年、2年、3年、4年、5年、10年…

どんどん『記録』が、たまっていく。

すると・・・

万が一に、億が一に!!

会社が11年目に 倒産寸前の窮地のピンチに立たされた

- ・急に資金繰りが苦しくなった
- ・いきなり大きな投資が必要になった

etc···

とにかく『金』が必要だ!!

どうしよう…。

じゃ!!

その時に・・・

銀行から借りたい資金 5000 万円の現ナマが『ポンッ』と出る



なぜなら・・・

銀行側に『この会社は"信用"できる』と、記録が残っているから。

10年間、黙って、地道に、コツコツ、コツコツ…

『クレジット・ヒストリー』を積み重ねていけば 銀行から 5000 万円の借り入れが、簡単にできる。

この状態が『信用がある』というコトです。

ですが・・・

例えば…

いきなり突然!!

僕みたいな『ボンクラ野郎』が 大銀行様から大金を借りたいぞ!!

と。

(じゃ、今年、デッカい事業をスタートしたいから とりあえず、5000万円くらい、銀行から借りたいな…)

そんな風に、思った。

ウキウキしながら銀行に出向いて 気まぐれで銀行の門をコンコン叩いて…

「あの・・・

笑顔がキュートな受付のおねぇさんさ 支店長さん、ちょっと呼んでくれる??

ボクね、お金を ちょっとばかり借りたいんですけど…

○○銀行さん、5000万借して下さい!!」

なんて、ね?

そんな『タワ言』を抜かした所で・・・

当然ながら、大金を僕に借してくれる 親切な銀行は1つもありませんよね?

なぜか?

- ・僕に返済能力が有るのか?
- ・僕に返済能力が無いのか?

信用できる『記録として』分からないから、です。

つまり、

残念ながら 僕には『信用』が無いのです。

これが『信用』です。

記録・事実として残っている 客観的な判断材料が『信用』ってヤツ

です。

では、その一方で・・・

『信頼』とは何か?

男女の恋愛で大切になってくる 『信頼』とは一体、何か?

『信頼』とは、主観的なもの

です。

例えば、

分かりやすい例を挙げると・・・

『信頼感』とは言いますが 『信用感』とは言いませんよね?

つまり、

『信頼』とは、感じるもの。

要するに、

『信用』とは 目で見て確かめられるもの。

ですが・・・

女性の心を開くために必要な要素は 『信頼』の方です。

女性がオープンマインドになるために 絶対的に必要なのは『信頼』

の方です。

これも、さっきと同じ話で・・・

オープン『マインド』の話なので 『感覚』の話じゃないと困るワケです

女性が主観的に感じるモノが 『信頼』というコトです。 そして・・・

女性は、信頼感によって あなたに心を開くのです。

これが2つ目、信頼。

いいですか?

では、簡単にまとめます。

Step0:

女性に心を開いてもらう

そのために必要な要素が『2つ』あります。

1つ目は、安心感、『安心』です。 2つ目は、信頼感、『信頼』です。

そう。

この2つがバチッと揃った時にあなたの目の前にいる女性は…

「私、○○君と仲良くなってみても、いいなっ!!」

と、感じるワケです。

で、

ちょっと『注意点』というか・・・

かなり細かい話なんですが…

あなたと『仲良くなりたい』とは まだ相手の女性は思ってないですからね?

いいですか?

あなたと『仲良くなってみてもいいな』 という精神状態に、女性がなってくれる

これが、

- オープンマインドの状態
- ・心を開いている状態

です。

つまり、

あなたの目の前にいる ラブリーな女性が、

- ・この男の話を聞いてみてもいいなぁ…
- ・この人と話してみてもいいなぁ…

そういう『段階』の話です。

これを具体的に表現するなら、

- ・声をかけて無視されない段階
- ·LINE を送って既読スルーされない状態

というコトです。

で、

ここまで話してきた内容を 恋に悩んでいる男性たちに 僕がアドバイスさせて頂くと…

「Kさんのおかげで、可愛い彼女ができました!」「ずっと気になってた子と、仲良くなれました!」「ようやく、初デートに行くことができました!」

etc...

そういう嬉しい報告のメールも たくさん頂くことが多いのですが・・・

それと同じくらい、

「K さんの話は、確かに、タメになるんですけど そもそも、女性から相手にすらしてもらえなくて…」

「K さんが、WEB サイトで話している内容を 僕が実践しようとしても、

なかなか目当ての女の子が ボクの話を聞いてくれなくて ホトホト困り果てているんです…」

と。

そんな『厳しい現実』にブチ当たっている 男性からのメールもたくさん頂いています。

なので・・・

もしも、現在、あなたが、

女性と会話をする『以前』の問題を どっしり抱え込んでいる場合は…

『安心』と『信頼』の2つの話を かなり強烈に、意識して下さい。

これは、本当に大事な話です。

ただ、そもそも論ね・・・

あなたが子供の頃から 『安心』と『信頼』は大切だと 言われ続けているだろうし、

あなたも当然のように 知っている言葉だと思います。

だけど…

繰り返しになって『クドイ』と思うのですが・・・

好きな女性に与えるのは安全ではなく『安心』であって 信用ではなく『信頼』だという理解が、スゴく大切です。

つまり?

女性の客観的なモンじゃ動かない いつでも女性は『感情』で動く生き物

なのです。

いいですか?

女性は『感情』で、先に決断を下して その後からノロノロ理性で正当化する

要するに、

理性なんて代物のスピードは 非常に『ノロマ』であるということ。

コレは女性だけに限った話じゃなくて・・・

僕たち人間の『脳みそ』がありますよね?

そう。

人間の脳の合理的な部分の活動は 極めて『スピードが遅い』のです。

そして、

- ・感覚的な部分
- ・感情的な部分

の活動というのは、

いつでも猛烈なスピード感を 持っているものなのです。

もうね…

女性は『あなたのこと』を 直感的に、決断しているワケで 瞬間的に、決めているワケです。

つまり・・・

相手の女性に オープンマインドになってもらうこと。

ここを外してしまうと、

- 会話
- ・コミュニケーション
- ・仲良くなる

etc...

恋愛や色恋の前に、

そもそもの人間関係が スタートしない。

ここの部分が『第0ステップ』です。

で、

ほとんどの男性たち…

カンチ野郎は好きな女ができた途端に 『今すぐに付き合いたい』スケベ心が 制御できずに余計なマネをしてしまう

のですが、あなたは・・・

いきなり相手の女性に 『付き合ってもらう』所まで 飛び級して考えないで下さい。

飛び級するのは、海外の大学だけで、ホント十分です。

そう。

原則、オトコとオンナの色恋には 都合のイイ『飛び級制度』はありません

一歩一歩、徐々に、少しずつ・・・

相手の女性に

『信頼関係の階段』を登ってもらう 必要があるのです。

焦らないで下さい。

いいですか?

あなたが好きな女性との人間関係をスタートさせるためには まず、はじめに『あなたと仲良くなってみてもいいかな?』 と、女性に感じてもらう必要がある。

ここの段階で 絶対に必要になってくる要素が 今お伝えした『2 つ』です。

それが『安心』と『信頼』です。

この2つを、

あなたが女性と 仲良くなり始める最初の段階では 特に意識して下さい。

それこそ、

例えば・・・

- ・なんか俺って、○○ちゃんから、嫌われてるのかな?
- ・○○ちゃんの態度って、なんか素っ気ないんだよなぁ…
- ・オレが LINE を送っても全然、返事が返ってこないよぉ…

etc···

そういう場合は!!

女を騙して口説き落としてやろう的な 妙な恋愛テクニックを使う『前』に!!

まずは・・・

「オレは、『安心』と『信頼』を ○○ちゃんに、与えられているのか? |

ここの部分に注目して チェックしてみて下さい。

あなたが安全な男であることを いくら女性に強調しても足りない。

あなたが、タイプの女性に対して、

自分を信用してもらうような 『実績』や『自慢話』を 女性にベラベラ話してしまう・・・

例えば、

- ・俺は大企業に勤めている
- ・カネを大量に持っている

 $\mathsf{etc} \cdots$

で…。

別に、あなたの自慢話や実績を 女にシャベるな、とは言ってませんよ?

そりゃね。

女性と長く付き合っていれば そういう話をするタイミングが 必ず来ると思います。

僕が言いたいのは、そうじゃなくて!!

そういう話は・・・

女性が心を開いた"後に"出した方が 『より効果がありますよ』というコト

を、

僕は、今ここで あなたに伝えたい。

つまり!!

自己アピールの『順序』が大事なのです。

そもそも僕たち人間の脳みそは いろんなモノを同時に処理することができない。

『順番通り』に来ないと 正しく機能しないのです。 だから・・・

もしも、あなたが今、女性に 『信用』を伝えたいのであれば…

相手の女性が あなたに心を開いた後に伝えた方が 100 倍効果がある。

いきなり初対面で会った瞬間にその女性に好かれたいがために…

自己チューな自慢話をベラベラ語る 誇らしい実績をズラズラ羅列する 自己満足的な身の上話をダラダラする

よりは、

相手の女性に 心の扉を開けてもらった…

その先に!!

あなたの自慢話があった方が 女性の『喰い付き』がよっぽどイイ

そういうことです。

あなたが同じ話を女性にするのであれば 当然『効果が高い方がいい』ですよね?

だから!!

- ・せかせかアセらない
- 詰め込もうとしない
- ・一気に伝えようとしない

で、一歩一歩、順序立てて、徐々に、少しずつ・・・

相手の女性の脳みそが キャパオーバーしないように 細心の注意を払いながら、

脳の活動形式にそった形で あなたの情報を開示していく。

当然ですが!!

もちろん『共感』は土台にありますよ?

ここまで散々『クドクド』話してきたので もう、すでに分かっているとは思いますが…

女性への『共感』だけは 絶対に外さないで下さい。

で、

こういう話をするとね・・・

なんつーか、一歩一歩、面倒クセえなー

っていう風に感じてしまうかもしれないのですが 長い目でみたら、それが1番『最短ルート』です。

なので、

Step0『安心』と『信頼』を あなたは肝に銘じて下さい。

では!!

いよいよ今回の『本題』である 女性をベタ惚れ状態にさせるトーク術



で、あの…。

前置きが、ダラダラ長くなってしまい本当に、申し訳ありませんでしたー!!

ただし、あなたに伝えておく 『必要』があると思ったので 最初に、クドクド話しました。

で、思い出して下さい。

今回の内容は…

気になった女性と恋へ急発展させる ズル賢い巧妙な『色恋』会話テクニック

です。

ここまでの話は会話『以前』の話で ここからの話は会話の『中身』の話。

さすがにもう・・・

クソ長い前置きは、聞きたくありませんよね?

じゃあ!!

今回のルールです。

ルール7:

質問力を磨く

です。

つまり、

あなたが、気に入った女性と、

ドキドキ親密な恋仲になるためには 『質問力』をキレッキレに磨き上げる

必要があります。

いいですか?

今回の冒頭でも 同じことを申し上げましたが・・・

あなたが女性とラブラブ関係になるために 必要なことは、たった『1 つ』だけです!!

- 余計なマネ
- ・妙な小細工

etc...

一切必要ナシ。

大事なのは『1つ』だけ。

あなたが女性と楽しく会話をして あなたの『彼女さん』にするためには…

今後、あなたは、ひたすら淡々と 『質問力』に磨きをかけて下さい。

そして・・・

『質問』とは、あなたが聞きたいことを 目の前の女性に聞くんじゃない!! 質問の流儀は、

女性が話したいと思っていることを 『質問』で上手に引き出してあげること

これが質問の『やり方』です。

覚えましたか?

かなり大事なので、もう一度言います。

質問とは あなたが女性に聞きたい話を 質問するのではない、ということ。

そして!!

女性が話したいと思っていることを あなたが、それとなく察してあげて そこの部分を引き出してあげるような 『質問』を女性にしてあげるのです。

そして。

女性がシャベりたいコトを 心ゆくまま存分にシャベらせてあげる

コレが『質問』ってヤツです。

いいですか?

超、超、超、超、超『大事』ですよ?

- ・女性と親密な仲になりたい
- ・好きな子と SEX がしたい
- ・可愛い子とカップルになりたい

etc···

. . .

であれば・・・

あなたがやるべきことは『1つ』だけ。

女性への『質問スキル』を この上なく鍛え磨き上げて下さい

ひたすら『質問力』を鍛え上げて下さい。

そう。

なぜ今回、こんなにも前置きが クソ長くなってしまったのか?

あなたが女性に質問するためには 女性と会話をする必要があります。

女性と会話をするためには 女性の心を開く必要があります。

そのために必要なのは 『安心』と『信頼』です。

あなたと女性との間に

『安心感』と『信頼感』も無かったら 質問もクソも何1つとして有り得ない

のです。

そう、

あなたに『ムダ話』は 一切しておりません。

実は、1本道で『ガチッ』と繋がっています。

じゃあ!!

あなたは、好きな女性と一緒に 楽しく会話ができる状態になった。

その次が『質問』です。

そして、

ここの『質問の話』を今回 僕はあなたに伝えたかった。

では、本番スタートです!!

今から具体的な『質問』のステップを あなたに詳しくお話ししていきます。

かなり気合を入れて下さい。

あなたが好きな女性を会話で ベタ惚れ状態にさせてしまう 究極の質問テクニックです。

妙な『小細工』なんて必要ありません。

女性と恋愛するために高額なプレゼントも 怪しげな恋愛テクニックも必要ありません。

必要なのは『質問力』だけです。

僕が今回 あなたに伝えたいことは…

ただ、それだけです。

じゃあ、いきます!!

Step1:

女性が話したいと思っていることを あなたが鋭く察してあげる

まず、最初に。

女性への理解ですよね。

あなたは、相手の女性が 『何を話したがっているのか?』 を考えながら会話をして下さい。

そして。

鋭く察してあげて下さい。

話は、そこからです。

ここまで散々・・・

- ・女性への理解
- ・女性への共感

etc···

そういう話を、

僕は、ダラダラ話してきましたが ここで『ガツッ』と繋がってくる。

そもそも論として!!

『ニブい野郎』は女に2億%モテない たとえ地球が逆回転したとしてもムリ

です。

そんな『ノロマ野郎』にならないために!!

女性を注意深く観察し、洞察し 女性の『感情』を見極める。

そう。

間違っても・・・

ただ、なんとな~く、目の前にいる女性の話を BGM を聞き流すように聞くのではありません。

当然ながら、ある程度の『集中力』が必要になってきます。

例えば、

- ・何に興味を持っているのかな?
- ・今、どんな気持ちなのかな?
- ・何を話したがっているのかな?
- ・どんな話題が好きなのかな?

etc...

そんな**『意識』**を持ちながら あなたは女性と会話をして下さい。

女性の声の抑揚、表情の微妙な変化、体の細かい仕草や動作・・・

そういったものを観察しながら 会話をする**『意識』**を持って下さい。

別にね・・・

極悪な犯罪歴がある罪人を洞察する FBI 捜査官のような観察眼を持てよ!

とまでは 別に言っていませんからね?

あくまで『意識』を持って下さい、ということです。

あなたに警察官が習得するような 高度な水準の技術を要求している ワケじゃありません。

ただし!!

少なくとも・・・

女性の気持ちを、察してあげる程度の 意識や心構えは持つようにして下さい と言っているだけの話です。

その『意識』を持っているだけで…

あなたのコミュニケーション能力は 飛躍的にグンッと up します。

なので・・・

まずは、

Step1:

女性が話したいと思っていることを あなたが鋭く察してあげる

です。

その次は、

Step2:

それを引き出す質問を女性にする

です。

ここで、女性に『質問』です。

で、

よくね・・・

そこら辺の恋愛本にも書かれている 非常にありふれた内容なんですけど…

女性と仲良くなるためには、

- ・聞き上手になりましょう!!
- ・女性の話を聞いてあげましょう!!
- ・上手に質問してあげましょう!!

etc···

そういうような・・・

どっかで聞いたことがあるような話が本のあちこちに書かれていることが多い。

そら間違ってないと僕も思いますし その意見には『僕も大賛成』ですし そういう風に僕も感じるんですが…

それじゃ・・・

全然、説明が足らんだろーがぁぁぁ!!

と、僕は個人的に感じているのですよ。。。

そう。

一体、何が『不足している』のか?

女性と仲良くなるためには『質問』が大事だなんつー話は、

ネットの記事や、そこらの恋愛本を読めば誰にだって、すぐに分かるコトですよね?

でも・・・

どんな『質問』をすりゃ、いいのよ?

と。

こんな疑問符『?』が 必ず生まれてくるはず。

そもそもね・・・

質問するなんて、簡単なんですよ!!

だって『質問』でしょ?

例えば…

「○○ちゃんって、デカ乳でしょ? 服の上からでも分かるくらい巨乳だよ

スタイルも抜群にいいし、身長もスゴく高いしなんか、読者モデルさんみたいに、美人だよね~

じゃあさぁ、スリーサイズ教えてよ? |

と。

そう。

これだって『質問』でしょ?

でも・・・

当然ながら、違いますよね?

こりゃ質問じゃなくて『尋問』ですよ…

ね?

そう。

まず1つ目に、質問とは、

あなたが聞きたいことを女性に聞くのではない。

ということ。

2つ目に、質問とは、

女性が話したいと思っていることを察してあげて その部分を、あなたが質問で引き出してあげる。

ということ。

この2点を『厳守』して下さい。

必ず!!

あなたが女性に質問する時は この『2つ』に注意して下さい。

で、

この部分を、はき違えてしまうとおかしなコトになってしまいます。

至極当たり前なことなんですけど 誰もが見落としている部分です。 覚えておいて損はありません…

とは、言ったものの・・・

Step2 までは キチンとできている男性も多い。

ですが。

次の Step3 まで できている男性の数は極わずか。

ここが、かなり肝心な部分です。

次のステップで、

Step3:

女性が少し困ってしまうくらいまで 深く質問して聞いてあげる

です。

それこそ、

「女性に質問をしてあげましょう!!」

そんな風に言われたら…

女に飢死寸前の『恋に燃える男たち』は 躍起になって女性に質問し始める!! でもね・・・

男性:

ねぇ、〇〇ちゃんって、好きな芸能人とかいるの?

女性:

うーん、私は、小栗旬さんが好きなの!

男性:

あっ、そうなんだ!! 俺も好きだよ、結構ドラマとかも、出てるよね~

…えっと・・・

○○ちゃんの好きな歌手って誰なの? 最近の音楽とか、詳しそうだけど、どう?

女性:

えぇ~、そうかな~ うーん…、そうね…、安室奈美恵さんは、結構、好きかな~

男性:

へぇ~、俺も好きだよ! 安室奈美恵でしょ!!

それじゃあ…、

○○ちゃんって、普段の食事ってどうしてるの? 自分で作る派? それとも外食しちゃう派?

女性:

あっ、うーん…と、えっと、ねぇ………。

. . .

そうです。

こうなってしまうのです。

確かに・・・ね?

キチンと『質問』は、していますよね?

. . .

でも、ちょっと違いますよね?

で、

今、会話の例を文字で起こして書いたので いかに『滑稽なのか』が伝わると思います…

が!!

コレ全然、バカにできません、からね?

そう。

これと同じような過ちを 女性との会話でやってしまっている 男性の数が、かなり多いのです。

昔の僕も、コレと同じ過ちを犯していました。

いいですか?

これじゃ『間』が持たないですよね?これじゃ『話題作り』に困りますよね?

これじゃ・・・

いつまで経っても女性との会話が 盛り上がる『気配』を感じませんよね?

そう。

では、ここから!!

質問の『ポイント』を話します。

ここからが今回のミソです。

1つ目に、

あなたが女性に質問するだけで 女性があなたに『好感』を抱いてくれる

というコトです。

つまり、

「○○君は、私ことを分かってくれる人かも!」 「なんか、○○君だけには、もっと話してもイイかも!」

と。

あなたは

一緒に会話をしている女性から そんな風に思ってもらうことが できるのです。

コレが1つ目のポイントです。

そう。

ただ、相手の女性に興味を持って 『質問』してあげるだけで、ですよ?

…えっ!?

そんな『虫のいい話』は無いって??

では!!

その単純な理由を今から解説します。

なぜなら・・・

世の中の男たちの大多数が女性に質問をしないから。

そもそも女性に聞かないんです。

要するに、

女性にモテない男ほど『話したがり』

と、相場は決まっているのです。

なぜ?

なぜなら、

目の前にいる女性に『好かれたい』がためにまず先に、自分の自己アピールを必死にする。

ムキになって、ベラベラ話す。

それこそ、

『自慢話』

ですよね?

まず先に、俺のことを知ってほしい。そして俺のことを好きになってほしい。

そのために、

女性が聞きたくもない 自分よがりな『自慢話』をベラベラと モテない男たちは始めてしまうものです。

これは・・・

女性とのコミュニケーションでは かなりの痛い『致命的なミス』です

なぜなら…

人間とは

自分を『理解』してほしい生き物だから。

つまり。

女性は

『私のことを理解して欲しい』と願っている。

そして・・・

女性は"私を分かってくれるオトコ"に

自覚なく無意識レベルの領域で コロッと『恋に落ちてしまう』もの



ですが・・・

女性を理解してあげようと努力する 男性の『数』が極端に少ない

だって…

どいつも、コイツも、男ってヤツは 女を口説き落とすのに必死だから… なので、

あなたは、女性に質問をする『だけ』で 周りの男たちより1歩リードすることが カンタンにできてしまうというワケです。

いいですか?

まず、この大事すぎる部分を ガッチリ記憶に刻み込んで下さい。

次です。

2つ目です。

2つ目のポイントは、

女性との恋愛で『ドジる男』たちは ただ質問すりゃいい、と勘違いしている

という点です。

それこそ、好きな女性を質問攻めにして 聞きまくればいいってモンじゃないです。

例えば、

- ・好きな『食べ物』は?
- ・好きな『曲』は?
- ・好きな『芸能人』は?
- ・好きな『国』は?

etc...

そんな会話を女性とした所で 盛り上がるはずがありません。

だって・・・

フツーに退屈でしょ?

好きな、国、食べ物、歌手、芸能人、音楽、、、、、

と、いった具合に…

女性に対して、次々に一辺倒な質問を繰り出す 『クエスチョン・スタイル』のトーク術ってか?

おいおい、そりゃ笑えねえぞ?

それでは女性のテンションも 全然、上がりません。

そう。

ただ『質問』すれば OK という話でもないのです。

質問の『コツ』は、

女性に、深い部分まで質問してあげる

というコトです。

もしも今『深い部分』と僕から言われて あなたの中で、ピンと来ないのであれば 少しだけ表現を変えます。

女性が返答にちょっと困るくらいまで 『深い質問』を投げかけてあげる

要するに、

ちょっぴり考えさせるような質問を 女性に投げかけてみるのも1つの手段。

で、

人間の『脳みそ』は かなり興味深いモノで…

質問されたら答えなければいけない という『強迫観念』を持っています

なので。

目の前にいる女性は あなたの質問に対して 必死に答えようとする。

だけど・・・

ちょっと返答に困ってしまう 深い質問をされているので…

すぐに答えることができない!!

すると何が起こるのか?

女性の中では・・・

(早く、○○君に、何か答えなきゃ…)

心拍数は『トクトク』速度を増していく 動悸も『ドクドク』と高まり血圧上昇…

あなたが投げかけた質問によって 女性は『ドキドキ感』を感じる。

それが・・・

人間の脳の『いたずら』で錯覚を起こし 女性の中で、恋のドキドキ感に変わる

こともある、のです。

これを一般的に**『吊り橋効果』**なんて、言い方をしますよね。

そういった意味でも 良い作用が起こります。

それに加えて、

深い部分まで聞いてくれる男なんてモンは 基本的に、ほとんどいないのが実際の所です。

つまり、

あなたが深い部分まで 女性の話を聞いてあげると…

女性の深い『深層心理』の部分で・・・

「○○君って、他の人とは、ちょっと違う男の人だな…」 「私のことを分かってくれそうだな、もっと話したいな…」

と、相手の女性が感じ取るのです。

要するに、

女性は自分のことを分かって欲しいと 無意識レベルで思っていて、

尚且つ。

人は

自分のことを分かってくれそうな相手には ついつい自分の話を『したくなる』ものです。

そして、

自分の話をしている時間は 誰でも楽しい時間になり・・・

それこそ『至福のひと時』になるワケで。

女性が『自分でも気付かぬうち』に あなたと過ごす時間が楽しくなっていく。

ふと気づいた時には。

(あれっ? 私って、○○君に、恋してるのかな?)

と。

そういう算段です。

じゃあ!!

どうすれば女性に対して 深い部分まで質問することができるのか?

その『方法』は何か?

例えば、

男性:

好きな芸能人は誰?

女性:

私は小栗旬さんが好きなんだ!

(※1:ここで他の話題に切り替えない。) (※2:ここでもう一歩深く掘り下げる。)

例えば、

- ・好きになったきっかけって何かあるの?
- ・いつ頃から○○を、好きになったの?
- ・○○のどんな部分がイイって思ったの?

etc···

ここまで『深く』聞いてあげる。

例えば、

女性に好きな『歌手』を聞いて 女性が好きなアーティストを答えた。

そうしたら『もう一歩』だけ、深く聞く。

「○○の、どんな所が、イイって感じたの?」

と。

そもそも!!

基本的に『好きな歌手』なんてのは 気づいたら好きになっているモン、ですよね?

つまり。

そもそも女性の中では 好きな理由なんて『言語化』されてない ケースの方が圧倒的に多い。

だから、

あなたから質問された女性は すぐに答えることができずに ちょっと悩んでしまう場合が多い。

ですが・・・

質問されると何か答えなければいけない という『強迫観念』が人間にはあるので、

あなたの質問に対して 女性は答えようとしてくれる。

すると・・・

女性の『動悸』や『心拍数』がグングン上昇!!

気になるあの子の熱い『心の臓』は 狂ったように、ドキドキ波打ち始め…

どうなるのか?

図らずも、会話でのドキドキ感が 次第に『恋のドキドキ』にスリ変わる

最終的に。

あなたと女性 2 人だけの『恋の棒グラフ』が 天を突き破らん勢いでグングン上昇する!!

と。

そういうコトです。

で、

それは大いに結構なのですが・・・

ここで2つだけ かなり大事な『心構え』を お伝えしておきます。

心構え 1:

男なら、せかせか慌てるな

心構え 2:

10秒くらい黙ってろ

です。

そうです。

あなたが質問した時に 女性が黙ってしまった。

その時に!!

どうしても 相手の女性が黙ってしまうと 沈黙の時間が訪れますよね?

1秒、2秒、3秒、、、

(あれ、ヤベェなぁ… もしかして、俺の聞き方がマズかった、かな?)

4秒、5秒、6秒、、、

(うわぁ~、沈黙だぁ… う~、気まずい、こりゃ、かなり気まずい…)

7秒、8秒、9秒、、、

レーーーーーーっん。

あなたと女性2人の間に 沈黙が流れ、気まずさに耐えかねて…

「えっと…、じゃあ、さ!」

なんつってね?

どうしても、僕たち男性は 話題を『切り替え』がちです…

が!!

その沈黙の時間!!

『恋の女神』が授けて下さった、その数秒間の時間!!

それは・・・

女性が今まさに『ドキドキ』している最中であり あなたの問いに答えようとしてくれている時間…

なので!!

あなたが変にアセる必要は これっぽっちもありません。

ここは少しだけ冷静なって、

男らしく『10 秒間』くらいは黙って 女性の返事をじっくり待ちましょうよ

で…

もちろん、ね?

『1分も、10分も、あなたに黙れ』 とは、僕は言っていませんからね?

それじゃ・・・

また妙な方向へ 話が進んでしまいますよね?

そう。

ここで僕が言いたいコトは、

少し待つくらいの『心のゆとり』は 持っておいて下さいね!!

ということです。

では!!

軽~く、まとめます。

まずは、僕が今回 あなたに伝えたかったことは…

女性と恋に発展させる会話の秘訣は ひたすら『質問力』を磨き上げること

そして。

具体的な質問の『ステップ』は…

Step1:

女性が話したいと思っていることを あなたが鋭く察してあげる

Step2:

それを引き出す質問を女性にする

Step3:

女性が少し困ってしまうくらいまで 深く質問して聞いてあげる

この『3ステップ』です。

いいですか?

あなたは女性との会話で この『3ステップ』を 何度も繰り返して下さい。

そして、大好きな女性の話を じっくり聞いてあげて下さい。

たったコレだけで…

どんどん 2 人のカンケーが 『親密』になっていきます。

で、

僕は

よく恋に悩んでいる男性からこんな質問を受けることがあります。

どうすれば僕は、好きな女の子と 付き合うことができるでしょうか?

と。

その時!!

僕は、迷わずに、こう答えます。

○○さんは、好きな女性に対して ひたすら質問し続けてあげて下さい。

と「好きになった女性とコミュニケーションを取り続けて下さい」 と、僕は『助言』させて頂きます。 すると・・・

相手の女性が、あなたに『親近感』を感じてくれて あなたのことを『オトコ』だと意識し始めてくれます。

あなたが想像しているより 案内、早い段階で…

あなたを、じっと見つめてくれる 女性の『目の色』が変わってきます



ただの無機質な視線から 男を魅了する女の『色目づかい』へ…

分かりやすい例だと・・・

『一目惚れ』って、ありますよね?

一般的に、

- ・男性は、女性に一目惚れをすることが『多い』
- ・女性は、男性に一目惚れをすることが『少ない』

と、言われています。

要するに、何?

どうしても僕たち『男』ってヤツは 自分自身がそうだから…

女性が

何かしらで自分に惚れてくれる タイミングがあったり、

何かをきっかけにして 女性が急に自分を意識してくれる…

みたいなコトを想像してしまいがち、

ですが、基本的には、そうではなくて・・・

アタシ、気づいたら

○○君のこと好きになってた!!

これが『一般的な』女性の恋落ちです。

(※一般的というのは、多くの場合という意味です。)

もちろん、人によって、それぞれ違うのですが 多くの女性は、これに当てはまることが多いです。 そうです。

気づいたら、あなたのことを 『好き』になっているのです。

例えば、

高額なブランド物をプレゼントすれば ○○ちゃんに、ふり向いてもらえる!!

…違うんです。

だんだん、徐々に、少しずつ、1段1段…

女性と、コミュニケーションを積み重ねていった結果 気づいたら、あなたのことを好きになっているのです。

この『認識』を持っておくだけで 大きな失態をしなくて済みます。

じゃあ。

女性から好きになってもらうためには あなたは一体『何を』すればいいのか?

具体的な『行動ベース』で あなたは何をすればいいのか?

その答えの中の『1つ』が 今お伝えした質問です。

あなたは

女性に『質問』し続けてあげて下さい。

そして!!

常に、

- ・安心感
- · 信頼感

も、大切にして下さい。

その上で!!

女性がシャベりたいと思っている内容を それとなく引き出してあげるスマートな質問を 投げかけてあげて下さい。

そう。

たったコレだけで、

あなたの甘酸っぱい『恋』が 嫌でも勝手にスクスク育ってしまう

のです。

で、

今回、僕が、あなたに話した内容を 『完璧に』こなす必要はありません。

いいですか?

どうしても僕たちって 説明口調で話を聞かされると・・・

- ・どこか小難しく感じてしまったり
- ・100%完璧にならなきゃと思ってしまったり

するモノです…

が!!

別に、イイんです!!

- ・今のあなたが気づいた範囲
- ・今のあなたができる範囲内

それで、少しずつ『チャレンジ』していけば 全然ノープログレム、OK オーライなんです。

そう。

僕が話した内容を1から100まで あなたがやる必要はありません。

聞いた話の 1/100 だけでも実践したらそれは、かなり『イカした男』です

それで OK。

今のあなたにとって1番大切なことは 『僕の話を聞くこと』じゃありません。

あなたの『人生』が今よりも1つでも 良い方向へ変わっていくことです!!

そう。

もちろん、ね?

100%良くしようという心意気は本当に、素晴らしいと思います。

ですが・・・

最初から『ハードル』を上げてしまうと 結局、何もできないまま終わってしまう…

そんなことが多いのも、また事実ですよね?

だから、イイんです。

では。

ちょっとだけ、一般的な話をします・・・

『120%』のチャレンジではなくて 自分にとって『104%』くらいの挑戦が 1番良い、と一般的には言われています

要するに、

手が届きそうで、手が届かない場所をめがけて チャレンジをしていくと大きく成長ができますよ、と。

そういう話があります。

でも!!

僕の『個人的な考え』を申し上げると・・・

今より『1』でもいいから 自分の人生が良くなる行動を起こせば それは、かなり『イかしてる』ことだ

と。

他の連中の『ご意見』は知りませんが 僕は、そう感じています。

なので、

『今のあなた』ができる部分から 今日の内容を実践していって下さい。

で、まぁ・・・

ちょっと、ね?

感傷だらけの『キレイゴト』に 聞こえてしまうかもしれませんが…

何事も、1つ1つ、徐々に、一歩一歩、です。

そう。

近い将来、あなたには必ず ステキな『彼女さん』ができます。

なので

『今のあなた』ができることから 少しずつスタートしてみて下さい。